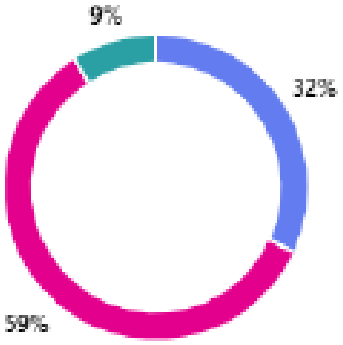
R7 【前期】 学校評価アンケート結果

壬生町立睦小学校

2. 学校では、命の大切さを教え、心の教育にも力を入れている。

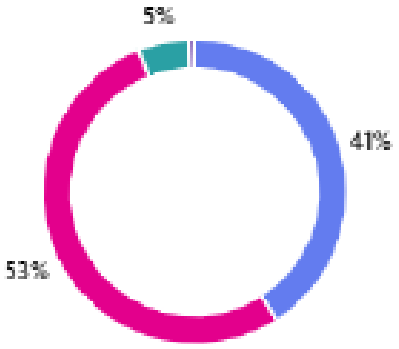
そう思う	53
少しそう思う	98
あまりそう思わない	15
そう思わない	0



壬生町が推奨している論語教育を道徳科にも取り入れながら、道徳の時間を中心に心の教育を進めています。授業で学んだことを「道徳コーナー」として教室や廊下に掲示することで、子供たちはいつでも学んだことを振り返ることができます。また、教職員間でも道徳の研修を行い、子供たちが考え、議論する授業づくりを目指し、学校として道徳教育を大切にしています。

3. 学校では、お互いの良いところを認め合い、いじめや差別を許さない環境を作っている。

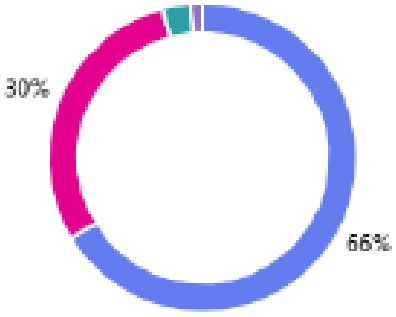
そう思う	68
少しそう思う	88
あまりそう思わない	9
そう思わない	1



毎朝の放送と、朝の会の唱和で「いじめ0作戦」の内容を学校全体で確認し、「いじめを許さない」という雰囲気づくりに努めています。未然防止の観点では、定期的な児童アンケートを行い、悩みをもっている児童が確認された場合、ご家庭とも連携を取りながら全職員で対応しています。また、帰りの会でお互いのよい行いを発表する時間を設けるなど、日々の教育活動の中で、お互いを認め合う活動を取り入れています。今後も職員一同、児童が安心できる学校を目指していきます。

4. 学校では、異なる年齢の子どもたちや先生との交流の時間を大切にし、思いやりや助け合う心を育てている。

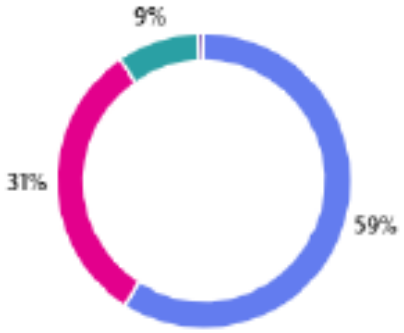
そう思う	110
少しそう思う	49
あまりそう思わない	5
そう思わない	2



本校では、1年生から6年生までで構成される「なかよし班」で共遊や清掃活動を行い、異年齢交流を図りながら「思いやりの心、助け合う心」を育んでいます。また、ペア学年共遊を位置づけ、意図的に高学年と低学年が関わる機会を設定しています。さらに、対人関係づくりゲームや構成的エンカウンターなどソーシャルスキルを高められるような活動を取り入れ、児童同士の関わりがさらに深まるよう支援しています。

5. 学校では、校外学習や芸術鑑賞会など様々な体験を通じて、豊かな心を育てている。

そう思う	98
少しそう思う	52
あまりそう思わない	15
そう思わない	1



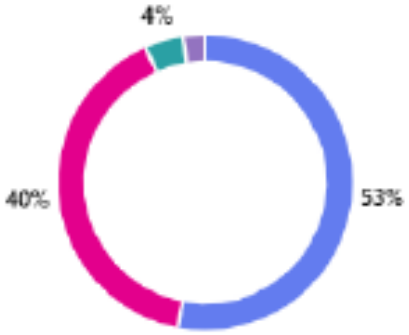
本年度は、芸術鑑賞会：影絵劇「あらしのよるに」を鑑賞するとともに影絵劇の体験も実施していただきました。子どもたちの様子は HP に掲載しておりますので、ご覧ください。また、観劇の感想をお手紙にして送付しております。こういった一連の体験・振り返りが子どもたちの情操・心の成長を促しております。また、1年公園へ行こう・2年那須どうぶつ王国・3年町巡り・4年施設巡り・5年臨海自然の教室・6年修学旅行と各学年での校外学習にて発達段階に応じた体験活動を実施いたしました。2年生の「ぼくらは睦探検隊」では保護者の皆様の見守りボランティアに多くの方にご協力いただき大変助かりました。ありがとうございました。

二学期は昨年度の学校評価を踏まえて教育課程を検討し、総合的な学習の時間を活用して、5年宇都宮、6年日光での「わくわく探検」を実施し、自分たちの住む壬生町と比較することで、さらに魅力ある壬生町となるような町づくりや持続可能な町づくりについて、創造的な取組の提案を考える活動を予定しています。4年生は宿泊学習で栃木市での自然体験を通して自然環境についての学びを深めます。その他にも、1年生の宇都宮動物園・2年生の町立図書館・3年生益子と消防署見学を予定しています。

小学校の発達段階では、校外での活動の際には保護者の皆様の見守りボランティアが不可欠となります。今後ともご協力のほど宜しくお願いいたします。

6. 学校では、ICT機器を効果的に使いながら、分かりやすく楽しい授業を行っている。

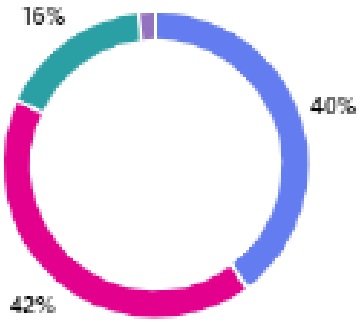
そう思う	88
少しそう思う	67
あまりそう思わない	7
そう思わない	4



どの児童にとっても「分かりやすく楽しい」授業につながるよう、研修を行っています。授業においても、それぞれの課題に応じて、課題解決のためにタブレットを使用したり、発表するためのツールにしたりと、目的に応じて ICT 機器を活用しています。児童も、自分の活動に応じてタブレットを活用できるようになってきました。9月から新しいタブレットになりましたので、再度、文房具として壬生町より貸し出されているものという認識を深め、ルールを守って適切に使えるよう指導してまいります。

7. 学校では、複数の先生で授業を行ったり、習熟度別の授業を行ったりして、一人ひとりに合った指導をしている。

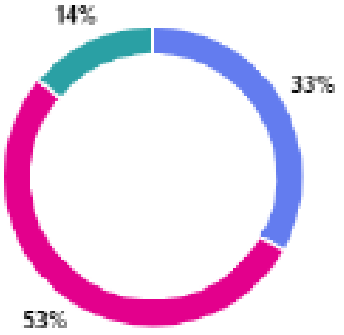
そう思う	66
少しそう思う	70
あまりそう思わない	27
そう思わない	3



本校では、担任に加え学力向上支援員が各学級を巡回し、児童の学習状況に応じた個別支援を行っています。高学年算数では習熟度別授業や自由進度学習を一部実施し、自分のペースで学びを進められるよう工夫しています。ICT を活用した分かりやすい授業づくりにも取り組み、児童の理解を深めています。今後も複数の教員による支援体制を活かしながら、一人一人に応じた学習指導の充実を図ってまいります。

8. 学校では、家庭学習の習慣をつけ、自分で学び続ける力を育てている。

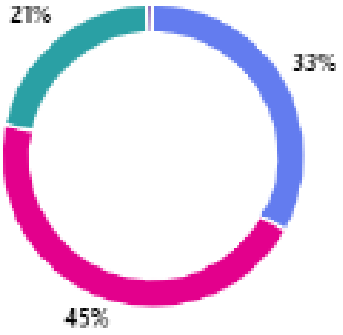
そう思う	55
少しそう思う	88
あまりそう思わない	23
そう思わない	0



年間4回程度「家庭学習はりきり週間」を設け、児童が自ら計画を立て学習に取り組む力を育んでいます。また、日々の家庭学習では基礎・基本の定着を中心に課題を設定し、学年の実態や児童の生活状況に応じて分量や内容を調整しています。これらの設定は学年内で話し合い、一定の共通理解をもって行っています。今後も学校と家庭が連携し、無理なく続けられる学習習慣づくりを通して、主体的に学び続ける児童の育成を目指していきます。

9. 学校では、外国語活動を通じて、コミュニケーション能力や他国の文化を尊重する心を育てている。

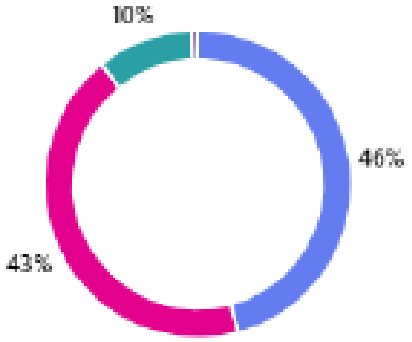
そう思う	55
少しそう思う	75
あまりそう思わない	35
そう思わない	1



1年生から6年生まですべての学年で、英語専科教員と ALT の2名体制で授業を行っています。授業の中で世界の国々の様子や文化、人々の暮らしについて学ぶ場面を多く設け、他国についての理解を深めています。また、今年度も、現在海外に住んでいる睦小の元職員からオンラインで外国の様子を伝えていただいたり、質問したりする活動を予定しています。ALT と給食を一緒に食べたり、休み時間に一緒に遊んだりすることで、外国語活動の時間の少ない低学年でも、異文化コミュニケーションの良い機会となっています。

10. 学校では、朝の読書や読み聞かせを行い、子どもたちが本に親しむ機会を作り、読書習慣が身につくようにしている。

そう思う	76
少しそう思う	72
あまりそう思わない	17
そう思わない	1

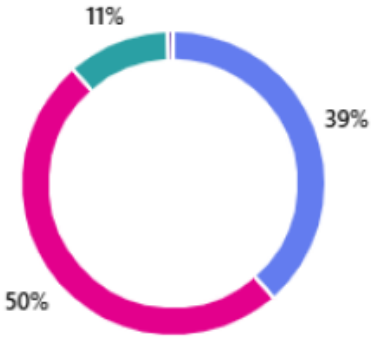


校内では、年間を通して以下のような取り組みを行い、積極的な参加を呼び掛けています。
・毎朝の読書
・図書ボランティアさんによる、図書館での季節のイベント　・新刊図書や季節の図書紹介コーナーの設置
・ボランティア（ポケットさん、民話の会）の方による読み聞かせ、お話会　・先生方による読み聞かせ
・家庭学習はりきり週間に合わせた、全校体制での家読
・図書委員による図書スタンプラリー　・本に登場するメニューが再現される、お話給食
・読書感想文や標語の募集　・先生や図書委員のおすすめ本の紹介

また、学級文庫を充実させると共に、個人利用も推進しており、昨年度の学校図書の個人貸し出し冊数は一人当たり平均50冊を超えます。学内に留まらず、町の移動図書館であるBMゆうがおでは、多くの児童が毎月5冊以上借りるなど、利用が習慣化しています。
　娯楽が多様化する中で、大人が読書する姿を見せたり、お子様に読み聞かせやブックトーク行ったりすることで、読書に親しむ習慣化が図られることが期待されます。ご家庭でも、「今朝はどんな本を読んだの？」「私が子供の頃流行った本はね…」など、お子様と読書についてぜひ話題にしていただければと思います。

11. 学校では、活動量のある授業体育や体育的行事を通じて、運動能力の向上と運動に親しむ態度の育成を図っている。

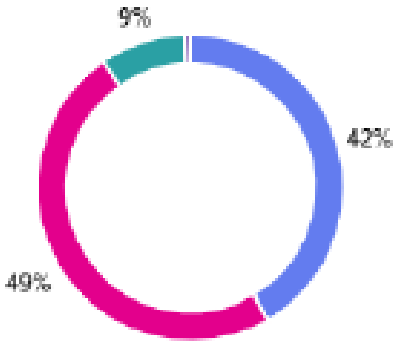
そう思う	64
少しそう思う	83
あまりそう思わない	18
そう思わない	1



　熱中症やケガなどに注意を払い、楽しく活動量のある授業体育や体育的行事に取り組んでいきたいと思います。また、運動能力の向上と運動に親しむ態度の育成を図るためにも、今年度は一部の学年において外部の講師をお招きし、より充実した学校体育になるよう努めてまいります。

12. 学校では、心身の健康を保つための教育相談体制を整えるとともに保健・給食指導を通して必要な生活習慣を身につけている。

そう思う	69
少しそう思う	81
あまりそう思わない	15
そう思わない	1



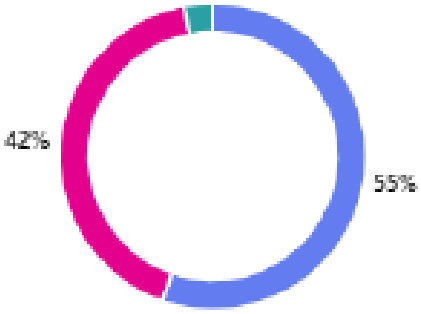
教育相談充実のため、毎週木曜日の朝に3年生以上を対象に「心の天気アンケート」を実施しています。悩みや不安を送信することで、プライバシーも守られ、早期対応に繋がっています。また、教育相談週間の設定やQUテストの実施等、今後も教育相談体制の充実を図ってまいります。

健康課題の解決に向けた保健指導や食事マナー・栄養バランスの良い食事についての食育の充実に向け、養護教諭や学校栄養士による T.T の指導、児童委員会の積極的な活動の推進を行っています。規則正しい生活を送り、心身共に元気に過ごせるよう児童指導と保健指導を一体的に進めてまいります。ご家庭におかれましても、引続きご協力をよろしくお願いいたします。

✧お子様のことで、なにか気になることがございましたら担任や養護教諭、特別支援担当等、いつでも・だれにでも、お気軽にご相談くださいますようお願いいたします。

13. 学校では、施設の点検や避難訓練を行い、安全教育に力を入れている。

そう思う	92
少しそう思う	69
あまりそう思わない	5
そう思わない	0



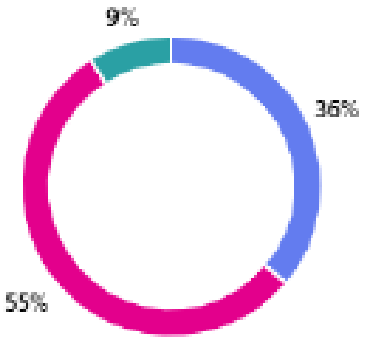
【施設設備】…教職員で日常的に点検を行ったり、毎月初めには定例点検を行ったりしています。また県内で発生した教職員による不祥事等を鑑み、カメラ等の不審物についても全職員で臨時点検を行いました。また、施設の老朽化等による修繕が必要な個所については、引き続き町教育委員会に予算要望をしつつ、児童が安全に学校生活を送ることができるように、環境整備に努めてまいります。

【避難訓練】…子供たちと教職員一人一人が、災害(地震・火災・竜巻・大雨・不審者等)から身を守れるように毎学期訓練を実施しています。自分の命を守るためには、自分自身で身を守る行動をとることが不可欠だと考えます。災害に対して、どんな備えや行動ができるのかを児童と教師が一緒になって考えながら、訓練を実施していきたいと思います。

【交通安全】…「全国交通安全運動」にあわせ、本校でも交通安全教室や教職員による朝の登校立哨指導を実施しています。地域の皆様と一緒に児童の登校を見守ることで、児童の安全意識が高まってほしいと考えています。また月に一度、一斉下校を行っています。登校班のメンバー同士でまとまって安全に登下校ができるように、交通担当中心に声を掛けています。

14. 学校では、責任感をもち、最後までやり遂げる力を育てている。

そう思う	60
少しそう思う	91
あまりそう思わない	15
そう思わない	0

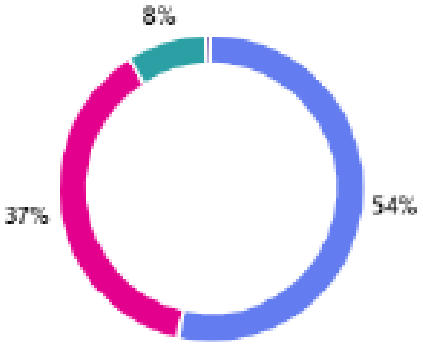


本校のめざす子供像の一つとして「心身ともに健康で、責任感をもち最後まであきらめずにやり遂げる子」があります。日々の教育活動の中で子どもたちの頑張りを認め、最後まで挑戦し続ける態度の育成に全教職員で取り組んでいます。今年度のプールの授業では、水に顔を付けるのが苦手な子が挑戦したり、ビート板でバタ足を15m続けたりと低学年の子どもたちの頑張りが光りました。しかし、学年が上がるにつれ、見学者が増えているのが現状です。

二学期は運動会・持久走チャレンジ月間がありますので、挑戦しようとする姿勢・頑張っている努力の過程を認め伸ばしていきたいと考えております。ご家庭でも背中を押していただけますと幸いです。それぞれの目標に向かって最後まであきらめない態度の育成をさらに継続していきたいと思います。

15. 学校では、各種たよりやホームページを通じて情報を発信し、特色ある教育活動を進めている。

そう思う	89
少しそう思う	62
あまりそう思わない	14
そう思わない	1

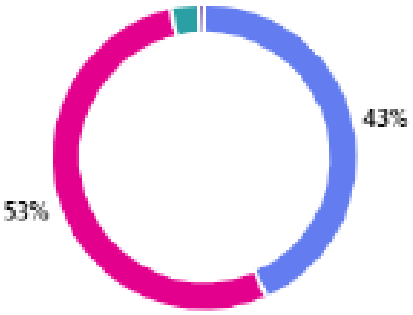


ホームページでは、行事だけでなく、日々の授業の様子も写真とともに載せています。ご家庭でのお家の方と子供たちとのコミュニケーションの一助になればと思います。また、今年度は「学年だより」を読みやすくするために、月初めに安心安全メールで学年だよりを載せたことをお知らせし、ワンクリックで各学年だよりにいけるようにしました。

≪家庭教育≫

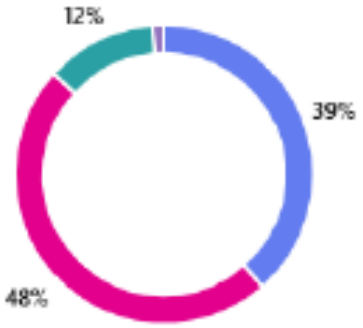
16. 家庭では、お子さんの話をよく聞き、努力を認めて褒めている。

そう思う	72
少しそう思う	88
あまりそう思わない	5
そう思わない	1



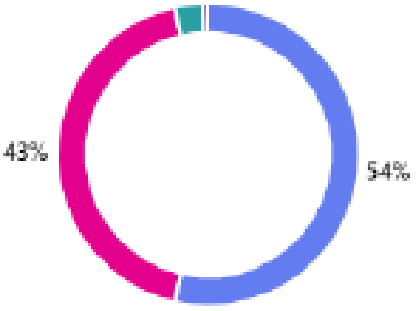
17. 家庭では、お子さんが基礎学力を身につけるために、宿題などの家庭学習を見ている。

そう思う	64
少しそう思う	80
あまりそう思わない	20
そう思わない	2



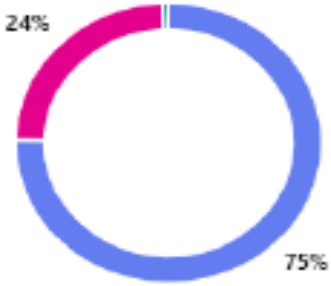
18. 家庭では、お子さんが最後まであきらめずに頑張るように励ましている。

そう思う	89
少しそう思う	71
あまりそう思わない	5
そう思わない	1



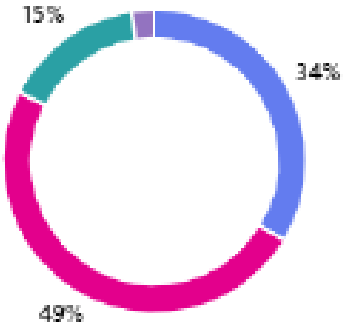
19. 家庭では、お子さんに善悪の判断力をつけるため、悪いことを叱り、理由を教えている。

そう思う	125
少しそう思う	40
あまりそう思わない	1
そう思わない	0



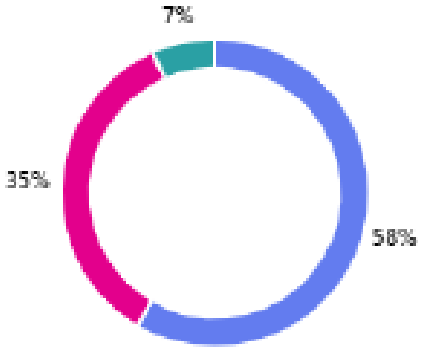
20. 家庭では、お子さんの端末機器やネット、ゲームの使用について、約束や時間を守らせている。

そう思う	56
少しそう思う	81
あまりそう思わない	25
そう思わない	4



21. 家庭では、お子さんが早寝早起きと朝ご飯を実践し、規則正しい生活を送ることができるようにしている。

そう思う	97
少しそう思う	58
あまりそう思わない	11
そう思わない	0



≪自由記述より≫

ゲームなどのデジタル機器に関しては、親よりも子供の方が詳しく、制限をもうけようとしても、抜け道を探したり、制限をかけられる機種ではなかったり、言うことを聞かず遅くまでこっそり遊んでたり、生活習慣を守らせるのが大変です。

ネットに関しては、勉強になる動画を自主的に多く見ているため、勉強の一環としてやらせていることが多い。

家庭でのゲーム、ネットについて・・・。

ゲームやネットは子どもにとって魅力的な世界ですが、使い方を誤ると生活習慣や学習に影響を及ぼすこともあります。約束を守ることは、自己管理力を育てる第一歩。親子で一緒に家庭でのルールを見直し、自律的態度を育てていただけますと幸いです。子どもが安心してデジタル社会と向き合うためには、保護者のサポートが欠かせません。約束を守ることは、信頼関係を築く大切なステップ。『うちの子は大丈夫』と思わず、今一度、家庭でのルールを確認されてみてはいかがでしょうか。

真夏にクリーングリーン活動はやめて下さい。熱中症になってしまいます。

クリーングリーン活動は、緑化栽培活動を通して、子供達に勤労の精神や草花を慈しむ心を養うことを目的としています。当日の活動にあたっては、暑さ指数を計測し、実施の可否を判断しております。7月8日（火）のように、睦っ子タイムにこだわらず、暑さが厳しくなる前の朝一番に活動を変更するなど工夫をしております。また、道具など事前に準備し、短時間で済むよう配慮しております。さらに、保健室と連携し、赤白帽の着用、水分補給の呼びかけなどをしながら活動を進めております。熱中症をはじめ、安全面での配慮を十分に行い、継続して取り組みたいと思いますので、よろしくお願いします。

学校の先生方には、日々とても感謝しています。子供と同様、小学生の母として一年目、右も左も分からず、ご迷惑をおかけしています。私の知識・理解不足のため、プリント類を読んでも学校が求めている通りにできません。例えば、新入生の持ち物のプリントについて、入学式の日に全部持ってきてと書いてあると思い全部持っていったら、まだ持ってこなくてよかったのにって言われたと、子供から聞きました。体操服の名前の記入も、他の保護者から苗字だけのところ（他校）もあると聞きました。もし、以前と変更された点があればお知らせいただけると助かります。また、先生方からたくさんのことを学び、日々成長をしていることに本当に驚いています。教え方、関わり方がすごいのだと思います。ただ、たまに残念だったねとか、マイナスな表現を聞くことが増えた気がします。先生の口癖なのかもしれません。子供が失敗した時、落ち込んでいる時、できる限りマイナスな言葉は使わないで頂けたらと思います。お忙しいとは思いますが、よろしくお願いします。いつも本当にありがとうございます。先生大好き、楽しいと学校に通ってくれていて感謝しています。

面談の時や先生にお会いした時、子供の注意して欲しい部分を教えて下さいますが、良かったところよりダメ出しが多くて子育てへの自信が無くなりました。迷惑をかけているのだとは分かりますが、２年の時の担任の先生はいつも嬉しくなる事をたくさん教えてくれたので励みになりました。

周知の仕方に不十分な点があり、ご心配をおかけしましたこと、お詫び申し上げます。入学説明会等では、映像資料や実物を用いながら工夫して、できるだけ分かりやすく説明するよう努めていきます。情報発信において、初めてお子様がご入学された保護者の皆様にも分かりやすい方法・表現に一層努めてまいりたいと思います。

また、日々の指導における言葉遣いにおいても「認めて褒めて励ます」ことを念頭に、お子様がより前向きに学校生活が送れるよう努めたいと思います。

おかげさまで、「学校毎日楽しい」と行っています。夏休み中も「早く学校行きたい」とすでに発言してます。これも先生方のおかげです。ありがとうございます。

心温まるお言葉をいただき、誠にありがとうございます。
「学校、毎日楽しい」とのお子さまの声を伺い、私たち教職員一同、大変嬉しく思っております。
長期休業中は、どうしてもゲームやインターネットの利用が増え、生活のリズムが乱れがちになります。そうした中でも、お子さまが「早く学校が始まればいい」と感じてくれているのは、ご家庭での温かい見守りとご協力のおかげと、深く感謝しております。
今後も、お子さまが安心して楽しく学校生活を送れるよう、教職員一同努めてまいります。引き続き、どうぞよろしくお願いいたします。

組織的というより、担任の先生が誰になるかで、宿題の量であったり取り組み姿勢が大幅に変わっている印象。組織として捉えるのであれば、誰が担任になっても宿題量や授業の回し方などある程度同じになるように意識した方が良いと感じました。

授業や宿題に関して「教員によって差があるのではないか」とのご意見をいただいておりますが、学校では以下のような取組みを通じて、教育の質の均一化と児童一人ひとりへの配慮の両立を図っております。

- 宿題については、各学年で児童の発達段階や生活の様子を踏まえながら、分量や時間の目安を設定しています。学年内で話し合いを重ね、一定の共通理解のもとで取り組んでおりますので、大きな差が生じないよう配慮しております。
- 授業は年間指導計画に基づいて進めており、指導内容や授業時数はクラス間で統一されています。
- そのうえで、各教員が持つ専門性や持ち味を生かしながら、クラスの児童の実態に応じた授業展開を行っております。そのため、授業の進め方や雰囲気に多少の違いが見られることがありますが、これは児童一人ひとりの興味を引き出すとともに、理解を深めるための工夫であり、その時間のねらいに迫るためのものです。

今後も、子どもたちが安心して学び、学習習慣を身に付けられるよう、学校全体で連携しながら取り組んでまいります。ご家庭との連携も大切にしながら、より良い教育環境づくりに努めてます。

いつも安心安全メール等での学校の情報発信ありがとうございます。こども達が、給食が美味しくないといつも話しています。物価高の現在で給食の充実は難しいのかもしれません。ただ、給食が美味しい 楽しいという経験は変え難いものがあると思います。給食費をあげていただき 充実していただける事を期待します。町での予算拡充を願います。

給食では、1年生保護者を対象に試食会を実施したり、図書委員会と連携してお話給食を実施したりしています。試食会のアンケートでは、「バランスが取れた給食でおいしかったです。子供も楽しく食べていたので安心しました。」「美味しそうにペロリと食べていました！家ではあまり作らないおひたし系を子供がサクッと食べていて家でも作ろうと思いました！」「家ではあまり食べない野菜も美味しそうに食べていました。」などのお声をいただいています。献立については、子どもたちの大好きな本に出てくるメニューを取り入れたり、給食委員会を通してアンケートをとり、子どもたちの意見を反映させたメニューを取り入れたりしていきます。

給食費については学校ホームページのトップに載せております通り、壬生町で「みぶっ子すくすくランチサポート」を令和5年度より実施しています。令和7年度は、食材費高騰分として保護者負担の学校給食費に1人当たり月額500円（令和7年度予算1595万4千円）を上乗せ補助されております。

このアンケートを通じて、どのように子ども達や学校の仕組みなどに反映されているのかを知りたい。
また、今後も子ども達が安心して生活できるような学校運営をし続けてほしいと思います。

〇本校では、アンケートでいただいたご意見を学校運営の改善のために役立て、教育水準の維持・向上を図っております。

いただいたご意見をもとにした改善例は以下に示す通りです。

≪年間指導計画の見直し≫

「総合的な学習の時間において、5・6年生の“わくわく探検”を復活させてほしい」とのご意見を多くいただき、今年度より体験学習の充実を図るため、

- 5年生は宇都宮での活動
- 6年生は日光での活動

を実施することといたしました。子どもたちが地域の魅力に触れながら主体的に学ぶ機会を大切にしてまいります。

≪行事の見直し≫

「授業参観をオープンスクール形式にして、自由に参観できるようにしてほしい」とのご意見を踏まえ、今年度は、

- 11月にオープンスクール形式の授業参観を実施予定です。

保護者の皆様がより気軽に学校の様子をご覧いただけるよう工夫してまいります。

≪施設設備の改善≫

「築山が老朽化により解体されたため、代わりに遊具を設置してほしい」との声を受け、

- 教育委員会への要望し、新たな遊具の設置工事を進めて（10月完成予定）おります。

今後も、保護者の皆様からのご意見を真摯に受け止め、子どもたちのより良い学びと成長のために学校全体で取り組んでまいります。引き続き、アンケートへのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。